

発生動向の概況

感染性胃腸炎が流行しています。県内の定点当たり報告数は、第 50 週 29.5 人となり、過去 10 年の同時期（定点当たり平均 18.0 人）を大きく上回っています。県内全域で増加傾向が見られており、特に中予では定点当たり 48.5 人（第 50 週）と他の地区（第 50 週 定点当たり 4.5～21.0 人）に比べ大きな流行となっています。病原体はノロウイルスが高率に検出され、下痢原性大腸菌などの細菌性の病原体も検出されています。ノロウイルスによる胃腸炎の流行は、例年 12 月下旬にピークを迎え、1～2 月まで続きます。感染予防対策としては、手洗いが有効です。液体石けんを使用し、すすぎは流水で十分行いましょう。症状のある方の吐物やふん便には大量のウイルスが含まれていますので、処理の際は特に注意してください。なお、県および松山市では「ノロウイルスによる食中毒注意報」を発令し、食品衛生に関する注意を呼びかけています（県ホームページ「えひめ食の安全・安心情報」<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/020yakumueisei/00004793040531/index.htm>）。

RS ウイルス感染症は、12 月に入り急増し、特に今治地区で増加しています。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、八幡浜地区で急増し、今治地区、中予、八幡浜地区で多発しています。マイコプラズマ肺炎は、例年に比べ発生レベルが高く、四国中央地区と南予でやや多い状況が続いています。

インフルエンザは、四国中央地区と西条地区で散発的な発生が続いています。その他の地区ではごく少数例の発生にとどまっており、県内の第 50 週の定点当たり報告数は 0.41 人と、まだ流行の兆しは見られません。これから本格的な流行期を迎えますので、日頃から手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。これらの対策は、RS ウイルス感染症やマイコプラズマ肺炎など、現在流行期を迎えている疾患の予防にも有効です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

四類感染症：日本紅斑熱 2 例 ... 平成 22 年累計 16 例（前年届出数 10 例）

五類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例（孤発性）

破傷風 1 例

*第 48 週分として、アメーバ赤痢 1 例（腸管アメーバ症）の届出がありました。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.4	四国中央地区で増加傾向。他の地区ではごく少数例の報告。
RS ウイルス感染症	→ 1.5	12 月に入り急増。県内全域で発生しており、特に東中予で多発。
A 群溶レン菌咽頭炎	→ 2.5	今治地区、中予、八幡浜地区で多発。特に八幡浜地区で急増。
感染性胃腸炎	→ 29.5	県内全域で増加し流行中。特に中予で多発。病原体はノロウイルスが主流。
水痘	→ 2.9	県内全域で発生し、例年通りの推移で増加傾向。
流行性耳下腺炎	→ 1.0	県内全域で発生し、四国中央地区と八幡浜地区でやや多発。
マイコプラズマ肺炎	→ 2.0	例年に比べ発生レベルの高い状況が続く。四国中央地区と南予でやや多発。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：四国中央市で少し増加しています。西条市はあまり発生していません。（東予）ほとんど見られません。（中予・南予）

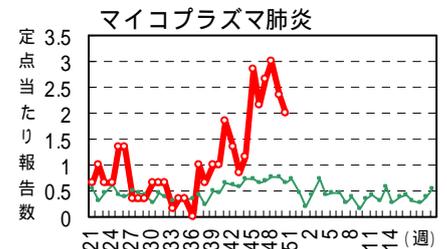
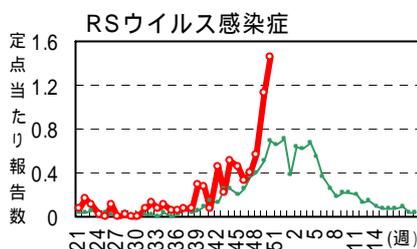
RS ウイルス感染症：少し増えてきました。（東予）やや増加しています。気管支炎や肺炎で入院する乳幼児も増えています。（中予）入院に至る例は少ないですが、疑い例は目立ちます。（南予）

感染性胃腸炎：流行しています。家族感染など感染力は強いですが、症状は軽症が多いです。（東予）急増しています。（中予）

もっとも目立ちます。ロタウイルスは出ていません。（南予）

マイコプラズマ肺炎：四国中央市で多いようです。肺炎まではいかないマイコプラズマ感染はよく見られます。（東予）一時期よりは減少しましたが、引き続き見られます。（中予）前回までと比べ、明らかに減少してきています。（南予）

過去 30 週の動向（：過去 30 週の動向、：過去 10 年の平均）



（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 22 年 12 月 21 日現在

東予地区で、12 月上旬に採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス A 香港型が 1 例検出されています。本県では、10 月に B 型が 1 例検出されましたが、その他は全て A 香港型です。現在、全国的にも A 香港型が最も多く検出されています。松山市で、11 月中旬から下旬に採取された下気道炎患者検体から RS ウイルスが検出されています。また、12 月上旬に採取された下気道炎患者及び不明熱患者検体からアデノ様ウイルスが 2 例分離され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、12 月上旬から中旬に採取された 40 検体中 26 検体(65%)からノロウイルス G、4 検体からアデノウイルスが検出されています。12 月に入ってから搬入される患者検体数が増加するとともにノロウイルス G の検出数も急増しています。

過去 5 週 検出病原体

(11 月 15 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
46	11/15 ~ 11/21	西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
				ノロ	糞 便	2
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ 6	咽頭ぬぐい液	1
宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1		
47	11/22 ~ 11/28	四国中央	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
		今 治	感染性胃腸炎	サボ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O7	糞 便	1
			下気道炎	ノロ	糞 便	2
		宇和島	RS	咽頭ぬぐい液	1	
マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ		咽頭ぬぐい液	1		
48	11/29 ~ 12/5	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	2
				ノロ	糞 便	7
			下気道炎	ノロ、アデノ	糞 便	1
				アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
		宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
			下気道炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
49	12/6 ~ 12/12	西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				下痢原性大腸菌	糞 便	3
			カンピロバクター	糞 便	1	
				ノロ	糞 便	13
		アデノ	糞 便	3		
50	12/13 ~ 12/19		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月		2010						合計
	7	8	9	10	11	12			
ウイルス	コクサッキー A4	2	1					3	
	コクサッキー B2			1	2			3	
	コクサッキー B4	1	2					3	
	エンテロ 71	5						5	
	インフルA香港		3	2	1	6	1	13	
	インフルB				1			1	
	RS		1	3	1	2		7	
	ムンプス	5	2	1	1			9	
	アストロ				1			1	
	ノロ				1	9	26	36	
	サボ	3	1			1		5	
	アデノ	3	1				4	8	
	アデノ 2				1	1	1	3	
	アデノ 5		2	1				3	
	アデノ 6					1		1	
ウイルス計	19	13	8	9	20	32	101		
細菌	下痢原性大腸菌	10	10	5	2		5	32	
	サルモネラ O7		1	1		1		3	
	サルモネラ O9		3					3	
	カンピロバクター	2		1		1	1	5	
	肺炎マイコプラズマ			1	7	7	1	16	
細菌計	12	14	8	9	9	7	59		

臨床診断別検出結果 (2010 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	マイコプラズマ肺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキー B2					1		1	2
インフルA香港	8							8
インフルB	1							1
RS					3			3
ムンプス			1					1
アストロ								1
ノロ		36						36
サボ		1						1
アデノ		4						4
アデノ 2					2		1	3
アデノ 6					1			1
ウイルス計	9	42	1		7		2	61
下痢原性大腸菌		7						7
サルモネラ O7		1						1
カンピロバクター		2						2
肺炎マイコプラズマ				13	1	1		15
細菌計		10		13	1	1		25

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 50 週 (2010.12.13 ~ 12.19)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
患者報告数																					
保健所別	四国中央	24	4	2		63	9		1				7	-	-			9			四国中央
	西条		6	2	2	112	19		2	5		1	9		3						西条
	今治		17		20	91	9			9			7		6			1			今治
	松山市	1	25	1	15	571	45	2		9		1	5		2	-	-	-	-		松山市
	松山				23	157	5		1	1					1						松山
週推移	八幡浜			1	30	78	9			7			9		3			2			八幡浜
	宇和島		2		2	18	11			3		1	1				1				宇和島
	愛媛県	25	54	6	92	1090	107	2	4	34		3	38		15		1	12			愛媛県
	1週前	18	42	5	62	939	93		4	21	1	5	40		18			14			1週前
	2週前	23	21	3	66	703	82	1	3	19			32	1	13			18			2週前
3週前	11	15	2	53	557	57	1	1	32	1	2	37		14			16			3週前	
年齢別	0-5ヶ月		6			7	2			1											0
	6-11ヶ月		10			63	6			15							1	6			1-4
	1		20	2	1	152	12	1		17		2	1					4			5-9
	2		10	1	1	138	13			1		1	5					1			10-14
	3	2	5		7	107	18						3		1						15-19
	4		2	1	18	158	24	1	1				7		2						20-24
	5	1			13	117	16		1				9		1						25-29
	6	1	1		10	104	13		1				2								30-34
	7	3			11	62	2		1				5								35-39
	8	5		1	6	40	1						2								40-44
	9	2			8	23							1		1						45-49
	10-14	9		1	16	72							3						1		50-54
	15-19	1			1	11									2						55-59
	20-29 ⁴⁾					36									2						60-64
	30-39	1													5						65-69
40-49																				70-	
50-59																					
60-69														1							
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	4.8	1.3	.7		21.0	3.0		.3			2.3	-	-			9.0			四国中央	
	西条		1.0	.3	.3	18.7	3.2		.3	.8		.2	1.5		3.0						西条
	今治		3.4		4.0	18.2	1.8			1.8			1.4		6.0			1.0			今治
	松山市	.1	2.3	.1	1.4	51.9	4.1	.2		.8		.1	.5		.7	-	-	-	-		松山市
	松山				5.8	39.3	1.3		.3	.3					1.0						松山
愛媛県	八幡浜			.3	7.5	19.5	2.3			1.8			2.3		3.0			2.0			八幡浜
	宇和島		.5		.5	4.5	2.8			.8		.3	.3				1.0				宇和島
	愛媛県	.4	1.5	.2	2.5	29.5	2.9	.1	.1	.9		.1	1.0		1.9		.2	2.0			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 49 週 (2010.12.6 ~ 12.12)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
保健所別	四国中央	9	8	3		48	3		1				12	-	-			10		四国中央	
	西条	9	6		2	124	22		1	2	1		3		3					西条	
	今治		7		18	72	7		2	4		5	4		4					今治	
	松山市		11	2	9	494	23			9			3		4	-	-	-	-	松山市	
	松山		7		8	125	10			4			1		2					松山	
週推移	八幡浜		1		25	64	12			2			11		5			4		八幡浜	
	宇和島		2			12	16						6							宇和島	
愛媛県	愛媛県	18	42	5	62	939	93		4	21	1	5	40		18			14		愛媛県	
	1週前	23	21	3	66	703	82	1	3	19			32	1	13			18		1週前	
	2週前	11	15	2	53	557	57	1	1	32	1	2	37		14			16		2週前	
	3週前	4	12	2	51	479	42	1		20		1	28		13			13		3週前	
年齢別	0-5ヶ月		8	1		8	1											1		0	
	6-11ヶ月	1	7			51	4		2	11								5		1-4	
	1		14	1		123	12			7			3		2			4		5-9	
	2	2	4	1	1	137	17			3		1	4		1			2		10-14	
	3	2	5	1	3	100	21						2		1					15-19	
	4	4	3	1	12	116	14		1			1	8		1					20-24	
	5		1		7	103	8		1			1	3		1					25-29	
	6	2			8	84	6					1	10					1		30-34	
	7	1			11	55	5						4							35-39	
	8	1			4	33	1						3							40-44	
	9	2			4	33	2											1		45-49	
	10-14	1			9	60	2				1		3							50-54	
	15-19				1	6									1						55-59
	20-29 ⁴⁾	1			2	30							1		4						60-64
	30-39	1													5						65-69
	40-49														1						70-
50-59														1							
60-69																					
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.8	2.7	1.0		16.0	1.0		.3				4.0	-	-			10.0		四国中央
	西条	.9	1.0		.3	20.7	3.7		.2	.3	.2		.5		3.0					西条
	今治		1.4		3.6	14.4	1.4		.4	.8		1.0	.8		4.0					今治
	松山市		1.0	.2	.8	44.9	2.1			.8			.3		1.3	-	-	-	-	松山市
	松山		1.8		2.0	31.3	2.5			1.0			.3		2.0					松山
愛媛県	八幡浜		.3		6.3	16.0	3.0			.5			2.8		5.0			4.0		八幡浜
	宇和島		.5			3.0	4.0						1.5							宇和島
愛媛県	.3	1.1	.1	1.7	25.4	2.5		.1	.6	.0	.1	1.1		2.3				2.3		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第48、49週 (2010.11.29 ~ 12.12)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
48週	愛媛県	.4	.6	.1	1.8	19.0	2.2	.0	.1	.5			.9	.1	1.6			3.0		
	近畿県	香川県	.1	1.4	.3	1.2	18.4	1.3	.0	.2	.5	.0	.0	2.6		.3			.6	
		徳島県	.2	2.0	.3	1.2	12.8	2.5	.2	.0	.3			1.8		.3			.4	
		高知県	.0	.4	.5	1.8	10.8	2.4	.1	.1	.7	.1	.1	.2			.3		1.0	
	全 国	.7	.9	.5	2.0	15.8	2.2	.3	.5	.6	.0	.0	1.2	.0	.6	.0	.0	.7	.0	
	北海道	3.8	1.3	.4	3.6	5.8	2.5	.4	.7	.4	.0	.1	2.0		.6			1.1		
	東北	.6	.9	.4	1.9	14.0	2.9	.3	.7	.6	.0	.1	1.1		.5			1.4		
	関東	.8	.6	.5	2.3	18.5	1.8	.3	.5	.6	.0	.0	.9	.0	.8	.0	.1	.9	.1	
	甲信越北陸	.2	1.2	.6	2.8	14.6	2.6	.2	.3	.5	.0	.0	2.5		.2		.0	.4	.1	
	東海	.4	.9	.4	1.4	18.9	1.4	.4	.3	.6	.0	.1	.5		.3			.7	.0	
近畿	.2	1.0	.5	1.5	13.8	2.1	.2	.3	.5	.0	.0	1.3	.0	.3	.0	.0	.6			
中国四国	.1	1.0	.5	1.9	16.7	2.3	.1	.2	.5	.0	.0	1.3	.0	1.0	.0	.0	.6			
九州沖縄	1.0	1.2	.6	1.9	14.7	2.6	.3	1.1	.7	.0	.0	1.6	.0	1.1	.0	.0	.3			

(12.8集計)

49週	愛媛県	.3	1.1	.1	1.7	25.4	2.5		.1	.6	.0	.1	1.1		2.3			2.3		
	近畿県	香川県	.3	1.8	.3	1.0	16.9	1.4	.0	.2	.6		.1	2.3		1.3	.2		.2	
		徳島県	.1	1.6	.3	.9	14.7	2.5	.2	.0	.5		.0	2.3		.2		.2		
		高知県	.1	.8	.5	1.8	16.1	2.3	.2	.1	.4			.5			.1	.1		
	全 国	.9	1.1	.6	2.1	17.2	2.2	.3	.5	.5	.0	.1	1.3	.0	.8	.0	.0	.6	.0	
	北海道	4.5	1.3	.5	3.8	6.7	2.8	.5	.9	.3		.2	2.0		.6			1.2		
	東北	.7	1.3	.5	1.9	14.4	2.7	.3	.7	.5	.0	.1	1.2		.5			1.1		
	関東	1.1	.7	.6	2.4	20.3	2.1	.3	.6	.6	.0	.0	1.0	.0	1.0		.1	.8	.1	
	甲信越北陸	.3	1.3	.7	3.2	15.5	2.9	.2	.3	.6	.0	.0	2.7	.0	.5			.5	.2	
	東海	.6	1.1	.4	1.5	20.6	1.5	.3	.3	.5	.0	.0	.6		.3	.0		.3	.1	
近畿	.4	1.2	.5	1.7	16.1	1.7	.2	.3	.5	.0	.0	1.2	.0	.5		.1	.6			
中国四国	.2	1.4	.5	1.8	18.5	2.1	.1	.1	.5	.0	.0	1.4		1.2	.0	.1	.4			
九州沖縄	1.4	1.7	.8	2.0	14.8	2.9	.3	1.1	.6	.1	.1	1.6	.1	1.4	.0	.0	.3	.0		

(12.15集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第48、49週 (2010.11.29~12.12)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																										
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(38) 類鼻疽	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん					
全 国	630		7	59		1		4		1				82	5	1					3					15	1	20	3	4		3	4	34	1			11	3		5	4	9					
第48・49週報告数	四 国	愛媛県	10																																													
		香川県		5		1																																										
		徳島県																																														
		高知県		2																																												
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	14																								2	2																	1			
		東 北	50		1	4			2		1				16													1	1																			
		関 東	248		4	14									28	1						1						4	10	1	1														1	2	3	
		甲信越北陸	37						1						2													5	2																			
		東 海	96		1	4									9	3						1						2																	3			
		近 畿	74			21									2	1							1					2	1	2															2	2		
中国 四 国	44			4				1					3														1																					
九 州 沖 縄	67		1	12		1							22			1										1	2	1																2				
週 推 移	全 国	49週	312		4	28			1					40	2						1						11	10	2	3													3	2	7			
		48週	318		3	31		1		3		1			42	3	1					2						4	10	1	1													2	2	2		
		47週	267		1	29		1		2					17	5	2	1				2						8	9	3	3														2	5		
		46週	360		3	36		1		2					19	3	1					3						10	9	2	2														3	1	2	
2010年累積数	四 国	全 国	2	24506	11	225	4063	30	21	59	334	11	10	1	2	1	308	236	119	4	2					71		12	3	695	22	787	203	221	16	154	119	1409	78	7	574	98		109	83	434		
		愛媛県		285			21				1	4						3		16										2	3	4														3		
		香川県		157		3	25										1												7	3	1																	
		徳島県		178		1	26									1	2	5											2	3																		
	ブ ロ ッ ク 別	北海道		829		2	200			29	4	10										1						3	21	17	2	2	3	8	1	20										4		5
		東 北		1422	1	10	427			2	10				106	6							1						59	41	7	7	5	17	3	26	3	1							4	2	21	
		関 東	1	9191	6	138	881	22	9	10	105	1	2		1	62	118	6				40		2	3	202	4	340	66	79	5	34	48	661	33	2									42	33	230	
		甲信越北陸		1234		6	237		1	3	30					23	4						1		2				104	2	35	6	25	7	8	37	3								4	2	18	
		東 海		3329		20	680		2	5	24		4		1	27	28	15	1	1			3		1				70	84	23	13	2	22	19	175	3	1						5	9	47		
		近 畿	1	3455	1	19	668	5	7	3	50		2	1		13	48	21					18		2				119	2	150	48	53		27	17	314	14	2					17	20	59		
中国 四 国		2030	2	10	337	1	1	3	49		1			16	15	47	2				2						60	1	50	21	13	19	14	79	13							11	8	18				
九 州 沖 縄		3016	1	20	633	1	2	4	62				1	61	16	30	1				5						60	13	70	30	29	1	20	9	97	9	1						22	9	36			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2010.12.15集計)